

く に み

広報

No. 547

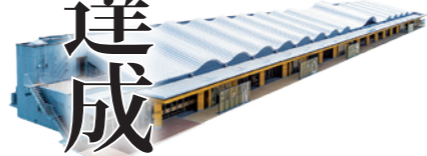
2019

2

平成31年2月



道の駅国見 あつかしの郷 来場者 300万人達成



道の駅国見 あつかしの郷
祝 来場者300万人達成
平成30年12月29日

記念すべき300万人目の千葉さん夫妻（中央）

道の駅国見あつかしの郷が12月29日、来場者300万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

記念すべき300万人目は、宮城県仙台市の千葉和久さん・晃子さん夫妻。太田久雄町長が「おめでとうございます。今後ともこの道に貢献していただきます」とあいさつし、記念品として道の駅商品券と町特産のあんぼ柿を千葉さん夫妻に贈りました。千葉さんは「道の駅には何度も立ち寄っているので驚いています。国見町の野菜や果物はおいしくて、季節ごとにさまざまな種類を楽しめるのでよく利用しています」と喜びを語りました。

また、299万9999人目の村井さん家族（宮城県岩沼市）と300万1人目の沼倉さん家族（埼玉県狭山市）にもそれぞれ記念品が贈られました。

連日、多くの来場者で賑わう道の駅。オープンから約1年8か月での300万人達成となりました。



『国見のたからもの』No.57

あつかしやまこせんしょうしひ
厚樫山古戦将士碑（大字大木戸字霞原）

あつかし歴史館と国道4号の間には小高い丘陵が残存し、その中に明治18年に設置された厚樫山古戦将士碑があります。碑文は「吾妻鏡」による奥州合戦の経緯と戦没者の英魂を慰める内容となっています。果樹畑の中にあるため、今となつては設置場所に違和感を覚えますが、明治前半期にこの近辺に奥州街道の改修道路（陸羽街道）が建設されています。もしかすると現在は見るのことができない古道の道筋を知るヒントとなる碑であるのかもしれませんが。

※「吾妻鏡」では阿津賀志山。厚樫山は明治初め頃から使用され、明治42年発行以降の地形図に採用される。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

～今月の表紙～



102人が新たな門出を迎えた国見町成人式。会場の各所では、友人や恩師との再会を喜び合う姿が見られました。

目次

- 2 目次
- 3 道の駅国見あつかしの郷来場者300万人達成
- 4 平成31年国見町成人式
- 6 若い芽のつどい
- 8 くにみ春のイベント情報
- 10 所得税・住民税の申告相談会がはじまります
- 12 鹿島神社例大祭フォトコンテスト、小さな天才たち
- 13 歴まちさんぽ
- 14 まちのわだい
- 16 保健だより
- 18 生涯学習つうしん
- 22 カレンダー
- 24

みなさんに愛される道の駅を目指して

道の駅スタッフのみなさんにインタビュー

総支配人 佐藤 克成さん

「来場のお客さまはじめ、ご支援ご協力いただいているみなさまに改めて感謝申し上げます。引き続き地域に根差して貢献し、多くの方が交流できる道の駅を目指していきます。」

くにみ市場 八巻 理加子さん

「くにみ市場では、お客さまが何度来ても新鮮に感じていただけるように、四季折々の魅力的な商品を取り揃えています。気軽に声を掛けてもらえる雰囲気づくりも心がけています。」

ももたんカフェ 佐藤 真知子さん

「お客さまに顔を覚えていただき、「会いに来たよ」といっていただけることがうれしいです。「また来たいな」と思っていたように、常に笑顔で明るく元気に頑張ります。」



1 太田町長から成人証書を受ける澁谷さん 2 凛とした表情で式に臨む新成人 3 記念品を披露する高橋健也さん 4 5 恩師や友人との記念撮影で盛り上がった記念パーティー 6 答辞を述べる安孫子さん 7 選挙啓発活動の一環で模擬投票を体験



成人式に出席された新成人のみなさん

祝 平成31年 国見町成人式

102人が新たな門出 新成人の誓い新たに

平 成31年国見町成人式が1月13日、観月台文化センターで開催されました。今年は102人（男性45人、女性57人）が成人を迎え、華やかな振袖や袴姿、スーツに身を包んだ新成人が式に臨みました。

式典では、太田久雄町長が「みなさんには無限の可能性があります。感謝の気持ちと情熱を持って若い力を大いに発揮してください」と式辞を述べ、新成人にエールを送りました。新成人一人一人の名前が読み上げられ、代表の澁谷菜々子さんへ太田町長から成人証書が手渡されました。

新成人を代表して安孫子貴志さんが「支えてくれた人への感謝の気持ちを胸に、これからの人生を歩んでいきます。今度は私たちが誰かを支えられる人になります」と答辞を述べ、新成人の誓いを新たにしました。

式典後は記念パーティーも行われ、友人や恩師との久しぶりの再会を喜び合いながら、懐かしい思い出話に花を咲かせました。

梅津 美希さん

公務員を目指して勉強しています。まずは寝坊しないことが目標です！

稲村 瑛仁さん

大学で学んでいる放射線医療の分野で地域や社会に貢献できる社会人になりたいです。

渡部 碧衣さん

歴史に興味があり、学芸員の資格取得を目指しています。将来は博物館で働きたいです。

引地 彩夏さん

公務員を目指しています。将来の目標は幸せになること。節度ある大人になりたいです。

古田 孝亮さん

大学で経済を勉強しています。学んだことを活かして人や社会の役に立っている人になりたいです。

玉木 美羽さん

勉強している英語を活かせる仕事に就きたいです。他人に気配りができる大人を目指します。

ハタチ
新成人の誓い
新成人のみなさんに
将来の夢や目標を聞きました

育もう未来に輝く大輪の花

若い芽のつどい

子どもたちが日ごろの学習や練習の成果を披露する「若い芽のつどい」が1月27日、観月台文化センターで開かれ、「第14回若い芽のコンサート」と「第4回『ショートショート』創作文発表会」が行われました。



1 練習の成果を披露する子どもら 2 真剣な表情で楽器を奏でます 3 巧みな指さばきを披露 4 愛らしい踊りでも会場を魅了

伝統音楽を次世代へ「若い芽のコンサート」

国見古典鑑賞会主催の「若い芽のコンサート」は、日本の伝統音楽を愛する子どもたちが和楽器演奏を発表する場として毎年開かれ、今年で14回目を迎えました。

コンサートには、子ども和楽器体験教室で、箏や三味線の練習に励んできた小学生が出演し、指導ボランティアのみなさんらとともに練習の成果を披露。教室生らは、箏や三味線を巧みに操りながら、踊りなどを含む全18曲を演奏し、会場に響き渡る雅な音色で観客を魅了しました。

個性あふれる作品が集う『ショートショート』創作文発表会

国見小6年生児童は、国語の授業で短編物語『ショートショート』の創作に挑戦しました。『ショートショート』創作文発表会は、子どもたちの創作意欲や表現力・想像力を養うとともに、読書活動推進の一環として取り組んでいるもので、今年で4回目を迎えます。

子どもたちは、4枚の写真から自由にテーマを選び、想像を膨らませて物語を創作。今年は65編の個性

豊かな作品が寄せられ、事前審査で入賞10作品、佳作8作品が選ばれました。発表会では、入賞者10人が作品を朗読発表し、当日審査で大賞に村木知温さんの『名物駅弁の始まり』が選ばれました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ▼大賞 村木知温
- ▼準賞 遠藤真奈、榊優来
- ▼入賞 佐藤頼、阿部心咲、佐藤圭将、八島加奈、高橋岳斗、赤井畑有美、加藤沙菜



▲入賞作品を朗読発表する子どもたち



第4回『ショートショート』創作文発表会

大賞

名物駅弁の始まり

村木 知温

「父ちゃん、今日も大漁だね。」
ほくはたける。小学校が休みの日は、いつも父ちゃんの漁に連れて行ってもらう。

ほくの家は代々漁師の家だ。じいちゃん、ほくが二才の時に死んでしまったが、母ちゃん

は「町一番の漁師だったのが、じいちゃんだよ」と、よく話してくれた。この話ではほくは、小さい頃から、自然と自分も漁師になりたいと思っていた。

ある日、父ちゃんが、真面目な顔でこんなことを言った。
「漁師は、船がちゃんぼつして死んでしまったり、大けがをしてしまったり危険な仕事なんだよ。」

ほくは、こわくなり、不安になってしまった。その様子を見て、父ちゃんは、おだやかな顔になって

「だから、海に出たら油断してはいけません。さあ、これから修行がんばれ。」

今日のご飯はいわしですだよ。」
と言った。父ちゃんは、少しうれしそうだった。すると父ちゃん

が「酔の味を強くしたら？」
と言った。そこでたけるは、思いついた。

「いわしで、弁当をつくらう。」
それには、理由があったのだ。この町には、駅弁と呼べる物がなく、駅弁コンテストが今年から始まったからである。たける

は、父ちゃんと母ちゃんに「駅弁コンテストに出そう。」
と言った。母ちゃんは、少しおどろいたが、うなずいた。

「たけるは、もつといわしを取ってきてくれるかい。お母ちゃん

は、どんな駅弁にするか考えるから。」
と言った。父ちゃんは、何も言わなかったが、いやそうにはしていなかった。

そして実際に作って見たが、すしがずれたり、くさみが気になつたりしてしまった。その時、父ちゃんが、

「いわしのネタがくずれないようのりを巻いてみたら。」
と言った。たけるたちは、そのアドバイスをもとに作って見たらくずれなかった。でも、さっぱりとした味にはならなかった。そのほかに、しそやかんぴょう、大根のうす切りを試してみ

ると言った。この日から、たけるは、前よりも強い気持ちを持って船に乗るようになった。

それから十年……。修行を続けたたけるは、父ちゃんに認められて、一人で漁をすることになった。

父ちゃんがいなくて少し不安になったが、父ちゃんに教えられたことを胸に漁に励んだ。
ここ北海道くしろの海では、いわしが豊漁だ。こうしてたけるは、一人前の漁師の仲間入りをして、とてもうれしかった。

そんなある日、船のしゅうとつ事故が起きてしまった。たけるは、かすり傷ですんだが、父ちゃんは、大けがをしてしまった。もう漁を続けるのは難しい。父ちゃんは、かたを落としてしまった。
母ちゃんとたけるは、父ちゃんを元気づけるために考えた。でも、なかなか思いつかない。母ちゃんが、



「ご飯を食べて元気を出そう。」
いよいよこの弁当を出す時がきた。今日は、二十三個の弁当がコンテストに出されていた。例えば、ほたていくら丼やコロッケ弁当などがあった。そしてたけるがライバルだと思ったのは、カニの身がのつたちらし

ずだった。
そして、しん査が始まった。しん査は、会場のお客さんが試食して、良いと思った弁当に投票する。

しん査が終わりに、結果が出た。結果は一票差で、たけるたちの弁当が優勝した。たけるは、

「みんなに父ちゃんの気持ち伝わったからだよ。」
と、父ちゃんに言った。

それから、いわしずし弁当の販売を開始した。お客さんたちは、駅弁コンテストの優勝の味を知りたいと大勢やってきた。やがて、この弁当は、新聞やテレビにも出るようになった。

父ちゃんは、漁に出ることができなくなったが、たけるに「とても生きがいを感じたよ。」
と話した。

これが名物駅弁「父ちゃん

いわし元気ずし」の始まりだ。



※福島市(①~③)と二本松市(④~⑦)は各施設のうち1か所のみで押印可。

ふくしまイレブンめぐり スタンプラリー

期間 2月9日(土)▶▶▶3月10日(日)

福島圏域 11 市町村の道の駅や直売所を巡ると、豪華景品が当たるスタンプラリーを開催します。各チェックポイントでは、寒い冬におすすめの「あったか商品」や名物を紹介しています。ぜひ参加ください！

- 内 容 各チェックポイントでスタンプを押印。11個でA賞、7個以上でB賞、5個以上でC賞に応募可能。
- 応募方法 スタンプ台紙を各チェックポイントまたは市町村窓口で取得(町ホームページからもダウンロードできます)。台紙に必要事項を明記のうえ、各チェックポイントに設置の回収ボックスへ投函または事務局へ郵送で提出。
- 応募締切 3月13日(日) (当日消印有効)



<町ホームページ>

福島圏域連携推進協議会事務局 ☎ 529-5067

**スタンプを集めて
豪華景品をもらおう!**
『あつかしさん極』や国見の特産品のほか、各市町村の特産品がラインアップ!

- A賞** 5000円相当の品 /11人
応募:スタンプ11個
 - B賞** 2000円相当の品 /11人
応募:スタンプ7個以上
 - C賞** 1000円相当の品 /33人
応募:スタンプ5個以上
- ※各賞の当選者は抽選で決定

くにみ花結びCafé

季節のお花を飾りながらのしくティータイム。この春、新しい出会いを見つけませんか?

■内 容 季節の花を使ったフラワーアレンジメントアフタヌーンティーパーティー

■参加資格 おおむね25歳から40歳までの独身男女
男性 国見町に在住または在勤の方
女性 特にありません

■定 員 男女各10名 ※申込多数の場合は抽選となります。

■参加費 男性 4,000円 / 女性 2,000円

■目 時 3月24日(日)
午後1時30分から午後5時

■会 場 道の駅国見あつかしの郷

メールで申込みできます

申込締切 3月8日(金)

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793
E-mail hoken@town.kunimi.fukushima.jp

国見町応援大使 ふたり (Vo. 石崎紀彦) Profile



東日本大震災の復興支援に向かう途中、立ち寄った東北自動車道国見サービスエリアでの出来事をきっかけに、震災から復興に向かう国見町を支援する曲「small cherry」を作り、2011年の「義経まつり」で披露。以降、毎年「義経まつり」でライブを開催し、音楽の力で国見町を元気づけている。2016年、国見町応援大使の委嘱を受ける。

とちおとめ Profile

栃木県を中心に活動する男女フォークデュオ。ギター2本の弾き語りや昭和の歌や演歌などを中心に演奏している。



栃木県茂木町特産のイチゴ販売会
午前10時から販売 ※なくなり次第終了

災害時相互応援協定を結ぶ栃木県茂木町特産のイチゴの販売会も行います。ぜひ、ご賞味ください!

2019 春フェス in道の駅国見あつかしの郷

日 時 3月9日(日) 午前11時から午後1時30分

ライブスケジュール
11:00~『ふたり』ライブ(1回目)
12:00~『とちおとめ』ライブ
13:00~『ふたり』ライブ(2回目)

会 場 道の駅国見あつかしの郷 中央イベント広場
まちづくり交流課 道の駅連携室 ☎ 572-3857

東日本大震災から8年——
「オール国見」で復興への歩みを進める国見町。そんな国見町を“音楽の力”で応援していただいている国見町応援大使『ふたり』と、各地で復興支援ライブを行っている『とちおとめ』が、道の駅で応援ライブを開催します。ぜひ、来場ください。

太鼓に祭り また、当日午後2時から観月台文化センターで『くにみ太鼓祭』を開催します。ぜひ、あわせて来場ください。
※詳しくは「生涯学習つうしん」(P23)をご覧ください。

くにみつるし飾り展

今年もくにみひなの会主催の『つるし飾り展』を開催します。色とりどりのつるし雛のほか、パッチワークや和紙人形、ミニチュアハウスなど多彩な作品を展示します。ぜひ、来場ください。

期間 2月18日(日)から3月19日(火)まで

開館時間 午前10時から午後4時
休館日 毎週水曜日休館

場所 大木戸ふれあいセンター
(国見町大字大木戸字新田原3)

至白石
あつかし歴史館(旧大木戸小学校)
JAふくしま未来大木戸支店
至福島

婦人会イベント
おいしい豚汁とおにぎりを販売します。ぜひ、みなさんで来場ください。

日時 3月10日(日)
午前11時から午後1時30分
金額 2,500円(100食限定)

くにみひなの会(安田節子会長)
☎ 090-1374-5328

所得税確定申告の方法

各自可能な方法で余裕を持って申告してください。

1 国見町の相談会場において、職員による申告相談を受けてください。
または、会場内「確定申告書等作成コーナー」を利用ください。年金、給与所得に限り、スタッフによるパソコン操作の支援を行います。

2 e-Tax（国税電子申告・納税システム）により、インターネット環境を利用して申告が可能です。会場に出向くことなく申告相談会場開設前から、原則24時間利用できます。インターネットによる申告のため、郵送の手間が要りません。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

マイナンバーカード方式

- ▶準備するもの a) 個人番号カード（写真付）
b) ICカードリーダー ※ICカードリーダーは電器店などでお求めください。

IDパスワード方式 **New!** ※上記a)、b)をお持ちでない方用

▶ID（利用者識別番号）とパスワード（暗証番号）を福島税務署（☎534-3121）より取得してください。

※電子申告ではなく、作成・出力した申告書を書面で提出することも可能です。

☎ e-Tax 作成コーナーヘルプデスク ☎0570-01-5901
（午前9時から午後8時、平日および期間中の日曜日）



3 税務署が開設する申告相談会場『ウィル福島』での申告

■期 間 2月18日(日)から3月15日(金)(土日を除く。ただし、2月24日(日)と3月3日(日)は開設します)

■時 間 午前9時30分から午後4時

■会 場 ウィル福島 アクティおろしまち（旧卸町会館：福島市鎌田字卸町10-1）

※会場開設期間前は、税務署内を含め申告相談会場を設置していません。

※申告相談会場は大変混雑しますので、開設時間内に申告書を作成できるよう、午後3時前の来場にご協力ください。会場の混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合がありますのでご了承ください。

☎福島税務署 ☎534-3121 ※確定申告に関する一般的な相談は『電話相談センター』でお答えしますので、音声案内に従い「1」番を、税務署にご用の方は「2」番を選択してください。

4 郵送・持参による提出

■提出先 福島税務署または国見町税務課

※福島税務署へ持参提出する場合、玄関前に設置されている收受ポストへの投函も可能です。

※国見町申告相談会場への持参提出も可能です。その際、相談は不要です。

5 東北税理士会福島支部主催の『確定申告および税の無料相談会』が開催されます。

申告書は、別途税務署または町に提出してください。確定申告のほか、税金一般に関することについても相談可能です。

福島市駅前会場 ■日 時 2月23日(土)・24日(日) 午前10時から午後4時
■会 場 ユニックスビル8階（福島市栄町6-6 ※JR福島駅東口向かい）

福島税務相談所 ■日 時 2月18日(日)から3月12日(火) 午前9時30分から午後4時(土日を除く)
■会 場 福島県税理士会館内（福島市森合町14-29）

☎東北税理士会福島支部 ☎534-3904

ご確認ください
マイナンバー

確定申告書にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要になります。マイナンバーのわかるもの（個人番号カードまたは通知カードと本人確認ができる身分証明書（運転免許証など））を持参してください。



確定申告 所得税・住民税の申告相談会
がはじまります

期間 2月15日(金)から3月15日(金)(土日を除く。※3月10日(日)回は実施します)

【午前の部】午前9時から（受付：午前11時30分まで）

【午後の部】午後1時から（受付：午後4時30分まで）

※事前予約制
☎585-2778

会場 観月台文化センター 3階 第1研修室

「確定申告のお知らせ（はがき）」または町から送付された「所得申告相談について（案内はがき）」等の必要書類を持参し、期限内に申告してください。

☎税務課課税係 ☎585-2778 / 申告相談会場 ☎585-1083（申告相談開催期間のみ）

申告が必要な方

税務署および町からの「案内はがき」が届いていない場合でも、次に該当する方は申告が必要です。

- ①「農業、営業などの事業を営んでいる」「地代、家賃、配当などの所得がある」
- ②「給与収入が2千万円を超える」「給与のほかに所得がある」「2か所以上から給与を貰っている」「年末調整ができなかった」
- ③「公共事業のために土地や建物を譲渡した」場合など

次の方は「簡易申告書」を提出してください。

- ・無収入の方
 - ・収入が遺族（障害）年金、雇用保険（失業給付金）に限る方
- 申告相談を経ることなく町申告会場または税務課（役場庁舎1階）に提出してください。

お申し込み
申告相談に関する

①混雑を避けるため、指定の日程【下表】での来場にご協力ください。また、1月下旬に各戸配布のチラシ「申告のお知らせ」をご一読のうえ、申告してください。

②会場（控室）に入場する際に、整理番号札を各自お取りいただき、順番となるまでお待ちください。なお、申告内容により、次の区分に分けて受付します。

- a) 給与、年金など簡易な申告によるもの
 - b) 農業を含む事業所得など、上記a)以外のものすべて
- ※状況により順番が前後する場合があります。ご了承ください。

③福島税務署（会場：ウィル福島アクティおろしまち [旧卸町会館]）で申告される方や税務署から案内のある方は、国見町で申告相談する必要はありません。また、ご自身で申告書を作成される方は、申告相談を受けることなく「郵送または持参」により申告書の提出が可能です。

所得申告相談日程（国見町会場）

受付月日	町内会名		受付月日	町内会名			
	午前の部	午後の部		午前の部	午後の部		
2月	15日(金)	小坂・太田川	前田・泉田上	3月	1日(金)	駅前・錦町	大町南
	18日(日)	泉田(中・下)	鳥取・板橋		4日(日)	大町北・本町	宮町(南・北)
	19日(火)	板橋南	内谷(西・東)		5日(火)	宮東・町東	藤田(光陽・宮前)
	20日(水)	貝田			6日(水)	原町・築館	並柳
	21日(木)	光明寺	高城・山根		7日(木)	中部・北部	川内
	22日(金)	大木戸	鶉町・上野		8日(金)	森江野第1	森江野第2
	25日(日)	滝山・小林	山崎北・山崎館		10日(日)	全地区 ※事前予約制 ☎585-2778	
	26日(火)	山崎(小館・宮館・宮前)	源宗山(西・東・北)		11日(日)	森江野第3	森江野第4
	27日(水)	大坂・山崎耕谷	山崎沢田		12日(火)	徳江北	森江野第7
	28日(木)	石母田(東・表・北)	石母田(原・西)		13日(水)	森江野第8	森江野第9
			14日(木)	森江野第10・第11	森江野第12		
			15日(金)	全地区			

※指定の日程で都合の悪い方は、期間中であればいつでも申告できます。

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



国見の魅力を発信しよう! ~「くにみ♡案内人養成講座」を終了しました~

昨年11月に開講した「くにみ案内人養成講座」は1月20日をもって全3回の講座が終了しました。

「くにみ案内人養成講座」は、町のさまざまな魅力を再発見し、町に住む方や訪れる方々に、自分なりの方法で情報を発信したり、案内する「くにみ案内人」になることを目指し、平成29年度から行っている講座です。

第1回目は「伝えることを学ぶ」、第2回目は「伝え方を学ぶ」をテーマに、町の歴史や産業について現地を視察し、自分が伝えたいテーマを決め、講師の指導のもと、伝える技術や手段を学びました。

第3回目は第1回・第2回の講座をふまえ、「伝え方を考える」をテーマに、受講者が自分の伝えたいことについて案内シナリオを作成し、道の駅国見あつかしの郷に仮設した観光案内ブースで、案内のシミュレーションを行いました。



▲案内シナリオを考えます

受講者は、自分の伝えたいことが相手に伝わっているか互いに確認しながら、より良い案内を目指して取り組んでいました。



▲自分で考えたシナリオで案内に挑戦

今年度の講座には、町内外からさまざまな分野で活躍されている21人が参加し、そのうち2回以上受講した10人に町公認のくにみ案内人バッジが交付されます。それぞれの方法でくにみの魅力を伝える案内人として、これからの活躍が期待されます。



30年度のバッジは石蔵がモチーフ!



▲太田町長から修了証が授与されました



【最優秀賞】毛利周一 『祭り気分上々』



優秀賞(4点)

吉田光江 『秋祭り』



馬場正幸 『デモンストレーション』



氏家勝治 『暴れる山車』



渡辺克也 『わっしょい!! その1』

第4回鹿島神社例大祭フォトコンテスト表彰式が12月23日、町文化財センターあつかし歴史館で行われました。

今年度は町内外から21作品の応募があり、国見町役場で12月13日に行われた審査会において、最優秀賞1点と優秀賞4点が選ばれました。表彰式では、最優秀賞を受賞した毛利周一さんはじめ受賞者のみなさんに、国見伝統文化保存会の黒田加津臣会長から表彰状が手渡されました。

なお、入賞作品は次のとおりです(敬称略)。



最優秀賞を受賞した毛利さん(右)

祭りの活気を渾身の一枚に

第4回鹿島神社例大祭フォトコンテスト表彰式

歴まちインフォメーション

平成30年度福島県歴史資料館収蔵資料展『新公開史料展』 国見ゆかりの資料が展示されています!

福島県歴史資料館で行われている『新公開史料展』にて、旧伊達郡森山村(現国見町)ゆかりの資料が展示されています。ぜひご覧ください。

- 展示期間** 3月24日(日)まで
- 開館時間** 午前8時30分から午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 会場** 福島県歴史資料館展示室(とうほう・みんなの文化センター内) 福島市春日町5-54
- 休館日** 2月25日(日)、3月4日(日)
- 展示解説会** 2月16日(日)、3月16日(日) ※各回とも午後1時から50分程度



《展示されている収蔵資料》

伊達郡森山村新畑検地帳
元禄13年(1700)8月
江戸時代に、森山村の領主が村内の畑を「検地」(測量調査)し、等級や面積を記した台帳です。



〔森山村絵図〕
明治2年(1869)9月
明治2年の森山村の様子を描いた絵図です。村内の田畑や屋敷地、道筋などが色分けで表現されています。

▲〔証状〕金山金井阪三十六騎裔孫
文政5年(1822)2月
名門新田氏の家筋である岩松徳純が、森山村の佐久間市郎右衛門に与えた証書です。

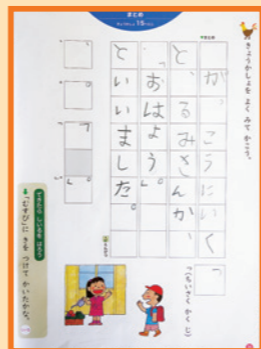
▲〔陰陽家可相守〕掟
安政3年(1856年)11月18日
安倍清明の後裔である土御門家が、森山村の佐久間桂治郎に与えた陰陽道の掟です。



横濱 泰芽



制野 巨留



野田 一龍



佐藤 祐夢



大沼 紅寧



長谷川 琴南

国見小学校
(1年生)
~こくごのおべんきょう~

小さな天才たち



太田町長に寄付を手渡す野村さん（右）

“交通遺児育成に役立てて” 野村義悦さんが町に寄付

町内在住の野村義悦さんは1月8日、国見町役場を訪れ、交通遺児の育成に役立ててほしいと町に寄付されました。
平成24年から毎年町に寄付されている野村さんは、「交通事故に遭った友人の家族が苦労された経験から、少しでも役に立てればという思いで寄付をはじめました」と語り、太田町長が「思いに沿えるよう有効活用します」と謝意を述べました。



あんぽ柿を買い求める来場者

国見の特産品を仙台圏にPR 仙台市で物産展を開催

国見町物産展が1月18日、宮城県仙台市の仙台中央郵便局で開かれ、町特産のあんぽ柿や「くにみ農業ビジネス訓練所」産のトマト、道の駅オリジナル商品などをPR販売しました。
会場では、佐藤弘利副町長や生産者、『くにみもたん』らが、来場者にあんぽ柿の試食を勧めながら町特産品をPR。会場は多くの来場者で賑わい、全商品が完売するなど大好評でした。



協力して料理を作る親子ら

国見の「家庭料理」を学ぶ 親子クッキング教室

親子クッキング教室～おいしい家庭料理in国見～が1月20日、観月台文化センターで開かれ、6組の親子23人が参加しました。
町食生活改善推進員らを講師に、地域に受け継がれてきた家庭料理の「すいとん」「ひきな炒り」「おからと豆のサラダ」の3品を親子で協力して作り、味わいました。また、食べ物クイズなども行われ、親子は楽しみながら食に対する理解を深めました。



太田町長に受章を報告する村上さん（右）

交通安全団体の育成に貢献 村上キミ子さんが緑十字銀章を受章

交通栄誉章「緑十字銀章」を受章した村上キミ子さんは1月22日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に受章報告しました。
村上さんは、桑折地区交通安全協会副会長として地域に密着した交通安全活動に尽力されているほか、森江野地区母の会会長としても20年の長きにわたり活躍され、地域の交通安全団体の育成に貢献されたとして、同章を受章されました。



町産りんごスイーツを堪能する来場者

町産りんごを使ったスイーツが新登場！ 道の駅で「りんごフェスタ」

町産りんごスイーツの試食販売会「りんごフェスタ」が1月26日と27日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。
会場では、桜の聖母短大生考案の「りんごのティラミス」のほか、「タルトタタン」の2種類が試食として来場者に振る舞われ、2日間で用意した200個が完売するなど大好評。スイーツは道の駅内「ももたんカフェ」で販売提供しています。



さらなる飛躍発展を願って乾杯

新年の飛躍発展を誓う 新春賀詞交歓会

新年恒例の新春賀詞交歓会が1月4日、みらいホール国見で開かれ、約150人が出席しました。
賀詞交歓会では、太田久雄町長が「町としての形づくりを進め、交流連携、定住移住対策、健康づくりの取り組みを深化していきます」とあいさつ。佐藤金宏町内会長連絡協議会長の発声で乾杯し、出席者全員で飛躍を誓いました。



太田町長らに機械器具点検を受ける消防団員

火災のない安全・安心の町を目指して 国見町消防団出初式

国見町消防団の出初式が1月6日、上野台運動公園で行われ、消防団員と女性防火クラブ員ら約200名が参加しました。
出初式では、通常点検や機械器具点検などが行われ、団員が日頃の訓練の成果を披露しました。村上信夫団長が「出初式を契機に、団員としての責任と自覚を持ってさらなる予防消防に努めます」と訓示し、今年一年の無火災を誓いました。



交通事故の撲滅を祈願する参列者

無事故・無違反の決意新たに 桑折地区交通安全祈願祭

桑折地区交通安全祈願祭が1月8日、鹿島神社で催され、国見・桑折両町の交通安全関係団体から約30人が参列し、交通事故の撲滅を祈願しました。
亀岡彦久桑折地区交通安全協会会長、太田久雄国見町交通安全対策協議会長、金澤幸生福島北警察署長らが玉串を捧げ、交通安全を祈願するとともに、事故撲滅に向け決意を新たにしました。



あんぽ柿の魅力をPRする太田町長ら

おいしいあんぽ柿を召しあがれ 町産あんぽ柿のトップセールスを展開

町特産のあんぽ柿が出荷最盛期を迎え、あんぽ柿のトップセールスが12月23日、道の駅国見あつかしの郷と国見サービスイリア上り線で行われました。
道の駅では、太田久雄町長はじめ生産者やミスピーチキャンペーンクルー、『くにみもたん』らが商品購入者にあんぽ柿をプレゼントし、国見自慢のおいしい魅力をPRしました。



“おいしいおせちを食べて良いお年を”

まごころを添えて 一人暮らし高齢者におせち料理をお届け

町社会福祉協議会と町赤十字奉仕団は12月27日、町内の高齢者の一人暮らし世帯に手作りのおせち料理を届けました。
奉仕団員約30人が手作りした約220食のおせち料理を、各地区の民生児童委員が一軒ずつ訪問して手渡しました。おせちには、手作りの箸袋や佐武館剣道場の小中学生が書いた年賀状も添えられ、心温まるおせちにみなさんの笑顔があふれました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

～国見のママたちにお知らせです～『ママ♡カフェ』を開催します！

3月のニコニコ相談会では、『ママ♡カフェ』を開催します。
お子さんと一緒に遊びにきませんか？

親子で楽しく体操したあとに、お茶会でママトークに花を咲かせましょう！参加希望の方は、保健福祉課保健係（☎ 585-2783）に3月1日☎までに申込みください。



- 日 時 3月6日☎ 午前10時から正午（受付：午前10時から午前10時10分まで）
- 場 所 観月台文化センター 第1和室

忘れずに記入・提出を『健康管理世帯調査台帳』

町では、町民のみなさんが、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくりの一環として、毎年各種検診を実施しています。

そこで、受診希望の有無を把握するため、健康管理世帯調査台帳の記入をお願いします。なお、記入についての説明書および健康管理世帯台帳は、地区の健康推進員を通じて全世帯に配布します。回収は、健康推進員の指定した期日までに提出してください。



カンタン レシピ

おからと豆のサラダ

町食生活改善推進員のみなさんは1月20日、親子クッキング教室を開きました。その中で好評だった「おからと豆のサラダ」（国見町食卓図鑑掲載）を紹介します。



材料 4人分

ミックスビーンズ	2缶	酒	適宜
コーン	40g	砂糖	大さじ2
きゅうり	1/2本	めんつゆ（2倍濃縮）	大さじ2
ハム	4枚	マヨネーズ	たっぷり
セロリ	1/2本	塩・こしょう	少々
おから	240g	牛乳	適宜

作り方

- ① おからは酒適量をふり、耐熱容器に入れラップをして電子レンジで2分加熱する。ラップを取ってさらに3分ほど加熱し、熱いうちに砂糖とめんつゆをよく混ぜて下味をつける。
- ② きゅうり・ハム・セロリはさいの目に切る。
- ③ ①にミックスビーンズ、コーン、②を加え、マヨネーズをたっぷり加えてよく混ぜ、塩・こしょうで調味する。（ぼそぼそになったら牛乳を少し加える）

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	4月17日☎	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター （藤田保育所内）

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談などについて保健師、栄養士がお待ちしています。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成30年12月生まれ） ・9か月児（平成30年6月生まれ）	4月25日☎	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。1月は7回開催しました。



正しい歯磨きでむし歯を予防！

年中組
テーマ
「正しい箸の
持ち方について」



上のお箸は3本の指を使って持ちましょう

年少組
テーマ
「正しい
歯磨きについて」



上手にできるかな？

年長組
テーマ
「豆つかみゲーム」



落とさないように慎重に…



お知らせ

ヘルプマークを配布しています

ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。ヘルプマークにはストラップがついているので、鞆などにつけることができます。



ヘルプマーク

▼対象者 国見町内に居住する方で、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など援助や配慮を必要としている方
※手帳の有無は問いません
▼配布場所 保健福祉課社会福祉係（役場1階青色2番窓口）
※数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。
詳しくはホームページをご覧ください。

保健福祉課社会福祉係
☎585・2793

介護保険の要介護認定を受けているみなさんへ 障がい者控除・おむつ医療費控除

所得税の確定申告や町県民税の申告に際し、介護保険制度で要介護の認定を受けている65歳以上のみなさんが税控除を受けるための証明書を発行します。申請してください。

【障がい者控除】
▼発行証明書 障がい者控除対象者認定書
▼対象者 介護保険法に基づく要介護認定を受けた人で、日常生活に支障のある方や疾病等により介護が必要な人。なお、身体障がい者・精神障がい者手帳を持っている人、または以前に証明書の交付を受けた人は申請の必要はありません。
▼持ち物 印鑑
▼おむつ代の医療費控除【発行証明書】 要介護認定にかかる主治医意見書の確認書
▼対象者 おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人で、要介護認定を受け、一定の要件を満たしている場合に、主治医意見書の記載を確認して交付します。
▼持ち物 印鑑
保健福祉課長寿介護係
☎585・2125

女性のミカタ 健康サポートコール

女性のこころから悩みの（月経、妊娠、メンタル、更年期障害など）について、最寄りの保健福祉事務所で相談できます。あなたが抱える悩みに保健師が対応します。
▼相談時間 平日午前9時から午後5時
▼相談費用 無料
▼相談窓口 県北保健福祉事務所 専用コール
☎535・5615

文化講演会『すぐできる健康づくり』

町文化団体連絡協議会主催の文化講演会を開催します。ぜひ、参加ください。
▼日時 2月16日（土）午後1時30分から午後3時
▼場所 観月台文化センター・ホール
▼演題 『今からでも遅くない すぐできる健康づくり』
▼講師 YAGOMEディカルフイットネスクラブ健康

運動指導士 滝口義光氏
▼入場料 無料（主権自由）
国見町文化団体連絡協議会事務局
☎585・2481

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中するため、窓口や車検場が大変混雑し、手続きの内容によつて3時間以上かかることもあります。
名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。

東北運輸局福島運輸支局
☎050・5540・2015

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。平成31年度の水利費賦課の基準とな

『会津大学女性プログラム育成塾』受講生募集

会津大学では、4月開講の『女性プログラム育成塾』3期生を募集しています。詳しくは、会津大学のホームページをご覧ください。か、問い合わせください。
▼募集期間 2月28日（土）まで（定員になり次第終了）
▼定員 100人
▼募集対象者（女性）
①福島県内在住者 ②県外

る農地面積などに変更がある場合は、届出をしてください。
▼届出が必要な場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の賃借があったとき
（水利費の支払義務者を確認してください）
▼届出期限 3月22日（土）まで
▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎582・2319

ホットと息つける カフェスタイルのおはなし会です

自分をせめない、後悔しないための介護

～こころが軽くなる介護のヒント～

参加無料・申込不要

日時 3月10日（日） 午後1時から

会場 観月台文化センター ホール（定員/100人）

講師 介護者メンタルケア協会 代表 橋中 今日子氏
理学療法士/カウンセラー

午後1時から
認知症カフェ
午後2時から
講演会

介護のことで、一人で悩んだり不安を抱えていませんか？
でも大丈夫。きっと、「自分の人生をあきらめない」介護の方法が見つかります！

65歳以上の5人に1人が認知症の時代。自分や家族の不安に向き合うために「認知症のコト」、いっしょに学びませんか。

介護に対する見方を変え、自分をせめない介護のヒントを学びます。

保健福祉課長寿介護係 ☎585-2125

農業委員会からのお知らせ

2月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 2月15日（金）
午後1時30分から

◆場所 国見町役場
2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
☎585-2890

在住者で東日本大震災・原発事故で避難されている方または県外から福島県内に移住（Uターン・Iターン）を希望される方
▼応募方法 エントリーシートを会津大学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入後、郵送またはメールで申込みください。
▼費用 4万円
▼応募・問い合わせ 公立大学法人会津大学女性プログラム育成塾事務局
☎0242・37・2768（受付：平日午前9時から午後5時まで）



人権擁護委員を委嘱

●よろしくをお願いします●

佐藤 勢津子さん（再任）

【任期】

平成31年1月1日から
平成33年12月31日まで

戸籍の窓口

12月21日～1月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくやみ申し上げます●

佐藤 徳市さん 94 (泉田中)

市川ハルエさん 83 (石母田表)

佐藤 貞子さん 82 (貝田)

千葉トリヨさん 97 (山崎小館)

松浦 惣一さん 80 (本町)

佐藤 隆雄さん 81 (宮町南)

大石 アヤさん 89 (山崎宮館)



掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

3月の相談会

「心配ごと相談」 「障がい者相談」

開催日	3月14日(木)、28日(木)	3月19日(木)
時間	午前9時から正午	午前10時から午後4時
場所	観月台文化センター 第2和室	観月台文化センター 第2和室
相談員	民生児童委員	NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

☎保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

≪窓口延長の日≫ 2月14日、21日、28日
3月7日、14日、28日

≪交付できる証明書等≫ 住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

☎住民生活課戸籍係 ☎585-2115

人口と世帯

平成31年1月1日現在

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,159人 (△25)
男	4,416人 (△13)
女	4,743人 (△12)
世帯	3,421世帯 (△4)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎585-2111 (代表) まで連絡ください。

広報くにみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか?

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(4月号掲載分): 3月11日(木)まで

広報くにみ	
1枠 (縦45 ^{ミリ} ×横174 ^{ミリ})	12,000円/1回
半枠 (縦45 ^{ミリ} ×横84 ^{ミリ})	6,000円/1回
ホームページ	
1枠 (トップページ下段)	6,000円/月

☎総務課文書広報係 ☎585-2113

ヨコ174^{ミリ}



『広報くにみ』をもっと身近に!

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにみ」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しました。ぜひ、活用ください。



- ☑スマートフォンやタブレット端末専用のアプリ。広報紙のページそのままのレイアウトで、ページをめくる感覚で読むことができます。
- ☑初期設定でお住いのエリアを「福島県国見町」に設定すると、広報紙のほかに町ウェブサイトの新着情報なども届きます。
- ☑配信対象：広報くにみ、議会だより



- ☑広報紙を記事カテゴリごとに分割してデータ化し、インターネットで無料配信するサービス。
- ☑写真やイラストは表示されないため、記事(文章)のみを読みみたい場合に適しています。
- ☑配信対象：広報くにみ、お知らせ版

第23回 国見町フォトコンテスト

■テーマ
「つなぐ、国見のたからもの一伝えたい瞬間は突然に」
国見町内で開催されるイベント、歴史・文化または風景をとらえた作品で、『国見町にいてみよう!』と思わせる作品を募集しています。たくさんのお応募をお待ちしています。

くにみのたからもの! 部門
※平成30年4月以降に撮影したものが対象

キセキの一瞬! 投稿部門
Facebookからの応募のみ受付

※シーズンIV(12月から2月投稿分)募集中

問い合わせ・応募先
国見町まちづくり推進協議会
(企画情報課内) ☎585-2217

応募締切
2/28(木) 必着

相続登記 Q&A 第4回 「遺言書が争いを防止する?」

Q 私には妻と3人の子どもがいます。私が亡くなったときに、同居している二男夫婦に自宅を相続させたいのですがどうすればよいのでしょうか?

A 遺言書を作成することをおすすめします。遺言書を残さなかった場合、法定相続分での相続となります。相続人間での話し合い(遺産分割協議)で相続割合を変えることはできますが、もめる場合もあります。遺言書を作っておけば遺産分割協議をしなくても二男夫婦が自宅を取得できます。本来、二男の奥様には相続する権利がありませんが、遺言書を作成することで遺産を取得させることができます。これを「遺贈」と言います。ただし、兄弟姉妹以外が相続人となる場合には「遺留分」という最低限相続できる財産の割合があり、これを侵害していると、遺産の取得者が他の相続人から遺留分を取り戻す請求をされることもあります。

今回は、第5回「遺産分割協議ができない?」をテーマに案内します。

不明な点は問い合わせください。
☎福島県司法書士会 ☎534-7502
☎福島県地方自治局 ☎534-2045



広告掲載

東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

参加無料
※要申込み


初めてのクツ選び
Kunimi First Shoes 教室

子どものクツ選びに悩んでいませんか？
子どもの足の基礎知識やクツの選び方などを学ぶ「Kunimi First Shoes 教室」を開催します。
ぜひ、気軽に参加ください。

日時 3月14日(木) 午後2時から
会場 観月台文化センター・特設ブース
対象 町内の1歳6か月児から3歳児の子どもとその保護者限定30組(先着順)
共催 アシックスジャパン株式会社

観月台文化センター ☎ 585-2676

学校応援ボランティア募集
藤田保育所・くにみ幼稚園・国見小学校・県北中学校



学校応援ボランティアは、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てることを目的とした、「地域の学校応援団」です。学校では、もっと多くの地域のみなさんの力を必要としています。子どもたちの笑顔のために、あなたの知識や経験、時間を活かしてボランティア活動をしてみませんか？

■活動内容
環境整備 町探検見守り
読み聞かせ 登下校の見守り など
※登録後は、学校からの支援要請に応じてコーディネーターから連絡します。
※学校支援は原則無償ですので、活動内容にかかわらず謝礼金はありません。

■ボランティアの登録方法
事務局備え付けの登録用紙に必要事項を記入して提出してください(FAX可)。
※現在ボランティア登録(団体登録も含む)している人も、再度提出をお願いします。

■事務局・問い合わせ
生涯学習課 ☎ 585-2676 / FAX585-2707
学校教育課 ☎ 585-2892 / FAX585-2181

出演
山木屋太鼓(川俣町)
和紙の里 和雅美太鼓(二本松市)
岩代国郡山うねめ太鼓保存会(郡山市)
蟬創(伊達市)

く 太鼓に祭み

日時 3月9日(木)
開演：午後2時(開場：午後1時30分)
会場 観月台文化センター・ホール
1,000円(全席自由)
チケット 観月台文化センターおよびCNプレイガイドにて2月8日(金)から販売開始

観月台文化センター ☎ 585-2676

名器が奏でる美しい音色にうっとり
ベーゼンドルファー 新春の特別試弾会



名器の音色を堪能する参加者

ベーゼンドルファー新春の特別試弾会が1月19日と20日の2日間、観月台文化センターで開かれました。

試弾会は、町の文化芸術振興のため、グラントピア「ベーゼンドルファー」と観月台文化センターのホール舞台を気軽に体験してもらおうと企画したもので、2日間で12組が参加しました。

参加者は、世界屈指の名器の音色と、ホール舞台のゆったりとした空間が織りなす美しい響きを十分に堪能していました。

観月台文化センター常設展示
石原コレクション 作品紹介 Vol.1

題名 無題
作家 若林 功
(わかばやし こう)
イタリア産大理石
500×560×155mm




ニュージーランドの魅力を伝えるジェシカ先生

阿津賀志学級・成人学級・女性教室の三学級合同学習「ALT講話」が1月23日、観月台文化センターで開かれ、英語指導助手(ALT)のジェシカ・ハーヴィ先生が「ニュージーランドの紹介」と題して講話しました。

講話では、ジェシカ先生が、自分や家族のこと、母国ニュージーランドの都市や自然、食べ物などについて映像やクイズなどで分かりやすく紹介し、参加者は



ジェシカ先生出題のクイズを楽しむ参加者

興味深く聞き入っていました。講話を通して、国際理解を深めるとともに、これまで気付かなかった日本の魅力を再認識する貴重な機会となりました。

くにみ女性教室のフラワーアレンジメント教室が12月19日、観月台文化センターで開かれ、教室生28人が参加しました。

教室は、武田花店の市川主人を講師に迎えて行われ、お正月にふさわしい松・竹・菊などを使ったフラワーアレンジメント作りに挑戦。講師の指導のもと、教室生はそれぞれ工夫を凝らしながら渾身の作品を完成させました。会場には、



真剣な表情で作品を作る教室生

教室生の個性豊かな力作が並び、花の香りとたくさん笑顔があふれました。

国際理解を深める
三学級合同学習「ALT講話」

生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 2月 9日(土) 国見つ子わんぱく広場⑩ 閉所式
- 12日(火) 移動図書(1年生)
- 15日(金) 移動図書(2年生) 成人学級 閉講式
- 16日(土) 少年仲間づくり教室⑩ 閉講式 文化講演会「すぐできる健康づくり」
- 17日(日) 国見ジュニア応援団解団式
- 18日(月) 移動図書(3年生)
- 23日(土) 子ども司書講座⑨ 閉講式
- 24日(日) こどもスキー教室
- 26日(火) 阿津賀志学級閉講式 交通安全大学修了式
- 27日(水) くにみ女性教室 閉講式
- 3月 4日(月) 休館日
- 6日(水) 移動図書(2年生)
- 7日(木) 移動図書(3年生)
- 9日(土) くにみ太鼓祭

観月台文化センター 図書室・児童室臨時閉室のお知らせ
蔵書点検のため、次の期間閉室します。ご理解、ご協力をお願いします。

期間 3月18日(日)から22日(金)
※閉室期間中の本の返却は、図書室入口前に設置する返却ボックスに返却ください。



1月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金 8	土 9
					<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ 2月号発行日 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国見っ子わんぱく 広場閉所式
10	11	12	13	14	15	16
	建国記念の日		<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 第3 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 藤田 (午前10時～) ・耕谷 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学級閉講式 ・いきいきサロン 大木戸 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年仲間づくり 教室閉講式 ・文化講演会「すぐできる健康づくり」
17	18	19	20	21	22	23
<ul style="list-style-type: none"> ・国見ジュニア応援 団解団式 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 泉田下 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談 ・乳幼児健診 3歳6か月 ・いきいきサロン 山根 (午前10時～) ・徳江北・第7 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 第1 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 源宗山 (午前10時～) ・光明寺 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生祝い品贈呈式 ・子ども司書講座 閉講式
24	25	26	27	28	3/1	3/2
<ul style="list-style-type: none"> ・こどもスキー教室 ・小型家電リサイクル 特別回収日 (午前8時半～正午) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 板橋・板橋南 (午前10時～) ・高城 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・阿津賀志学級閉講式 ・交通安全大学修了式 ・いきいきサロン 石母田 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・くにもみ女性教室 閉講式 ・いきいきサロン 貝田 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・税金等納期限 国民健康保険税 (第8期) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 泉田中 (午前10時～) ・大枝 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 第4 (午後1時半～) 	
3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9
<ul style="list-style-type: none"> ・あつかし歴史館 ひなまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・観月台文化センター 休館日 ・いきいきサロン 川内 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会 ・いきいきサロン 太田川 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2 (午前10時～) ・塚野目 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ 3月号発行日 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・復興 絆イベント 2019春フェス in道の駅国見 あつかしの郷 ・くにもみ太鼓祭



● 毎週金曜日10:00～10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

国見町ラヂオ課ももたんFMスタッフの佐久間です。今年も始まって早くも2月に入りました。なんだか、1月が早く終わってしまった感じがして、なかなかペースを掴めていません。

さて、今月は成人式がありまして取材でお邪魔いたしました。20歳を迎えたみなさんに今後の抱負などを聞きました。それぞれの思いを

胸に今回成人を迎えた方々は、それぞれの道に向かって歩んでもらいたいですね。

その他、去年国見町にできた株式会社家守舎桃ノ音さんが駅前に新しい施設を作ると言うことで取材しました。施設の名前は「アカリ」と言うそうです。施設全体として新しい人が出会い、新しいものが生まれる施設にしていきたいと代表の上神田さんがおっしゃっていました。どんな施設になるか楽しみです。ので、今後も追っていきます！お楽しみに！



あどがき

今月は成人式の取材に行ってきました。新成人のみなさんの晴れやかな姿と漂とした表情が印象的でした。新成人のみなさんに話をうかがうと、自分の将来像をしっかりイメージしながらそれぞれの夢や目標に向かって努力されていて、社会人としての自覚や頼もしさを感じました。みなさんの今後のご活躍を心からお祈りしています。成人おめでとうございませす！
(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二一-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/